

国鉄「分割・民営化」反対！三里塚二期工事阻止！

10・23三里塚へ結集しよう！



1988.9.29 No. 899

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

三里塚、反戦闘争の勝利を。 定期大会の成功にもけてNO5

政府・運輸省・公団は自からかかけた「九〇年二期概成プラン」が反対同盟の不屈の闘いで破綻におこまれるなかで、むきだしの農地強奪＝強制代執行にしようとしています。敷地内農民の家を機動隊で二四時間の監視体制におき、家のすぐ近くで工事を行い、既成事実のまえに屈服させようとしています。しかし、反対同盟は「農地死守・実力闘争」の原則でたたかいぬいています。おいつめられた政府・運輸省・公団は七一年、大木よねさんへの強制代執行以来のむきだしの農地強奪をねらっています。こんなことは絶対に許すわけにはいきません。現に人が生活している家・田畑を機動隊の暴力で取り上げる、こんな理不尽な攻撃に断固反対しよう。政府・総理府の行った世論調査でさえ半数近い四六％の人が農地強奪に反対している。政府・運輸省・公団の問答無用の土地とりあげを許さず、労農連帯を強化して、「三里塚をたたかう労働運動」の拡大・発展をかちとろう。

なぜこれほど空港建設にこだわるのか？ それは、日帝竹下が戦争にむけた国内体制をつくるうえで空港建設が欠かせないからだ。

世界経済全体の発展が進まないなかで、日本経済のために、日本独自の市場＝勢力圏をつくるために日帝竹下（中曽根）はふみきつたのだ。それには侵略戦争のできる軍事力と国内体制を必要とする。その第一歩が成田空港建設だ。だから機動隊の暴力を使っても強行するのだ。

労働戦線の「統一」も、原子力施設の建設も、自衛隊の青函トンネルを使った戦車輸送も、一切が戦争にむけてのことなのだ。真近にせまった天皇Xデーは日本中を天皇賛美の声でうめつくし、戦後民主主義をおしつぶして天皇制のもとに国民を動員するものとして準備されている。

戦後を画する重大な政治決戦として八九年（九〇年）はたたかわれようとしている。反戦・平和を貫くのか、かつてのような朝鮮・アジア侵略の道につき進むのか。その分かれ目に今来ている。三里塚と国鉄の勝敗が重要なカギをにぎっている。定期大会で勝利にむけた方針を確立しよう。

9・18三里塚現地に決起

九月十八日、芝山町・菱田の天神橋の集会場で現地集会が開催され、動労千葉は代表二名で参加した。強制代執行阻止にむけたとりくみを開始するとともに、10・23全国総決起集会を全力でかちとることを確認した。

この秋反対同盟は三大方針を掲げて闘いに立ち上がっている。とりわけ強制代執行阻止の署名運動に全力を上げることを決定し、とりくみを始めている。すでに署名は、東峰裁判署名を上回る勢いでとりくまれている。集会でも発言者はそれぞれ署名の手ごたえの実感があってなく良いことを明らかにしている。全国に代執行反対の声をまきおこそう。

同時に、10・23全国集会に全力で結集しよう。巨万の結集で二期工事を阻止しよう。

才15回
定期大会の
圧倒的結集を
とき 10月2日(日)13時
～10月3日(月)
ところ 君津市豊英 659-1
電話 0439(38)2211
ロマンの森
南房総研修センター
「ホテルとよふさ」

君津駅
12じ10分に
無料送迎バス
が出ます。

10/4 組合脱退強要
地労委不当労働行為救済
申し立て
14時30分 本千葉駅前

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！